

# 牧区地域協議会だより

令和4年12月25日発行（第56号） 発行：牧区地域協議会

## 牧区地域協議会の活動状況



- 5月8日（日）
  - 第1回牧区地域協議会
  - ・令和4年度地域活動支援事業ヒアリングを実施
- 5月17日（火）
  - 第2回牧区地域協議会
  - ・地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について、事務局からの説明
- 6月7日（火）
  - 第3回牧区地域協議会
  - ・自主的審議事項「課題の抽出」
- 6月21日（火）
  - 第4回牧区地域協議会
  - ・地域活性化の方向性について検討
- 6月24日（金）
  - 4区地域協議会委員合同研修会（板倉区、牧区、中郷区、清里区）
  - ・上越市 小田副市長より講話「今後の市政運営について」
  - ・4区での意見交換
- 6月25日（土）
  - 牧区地域協議会だより第55号発行
- 6月28日（火）
  - 地域活動支援事業提案団体と意見交換会を実施
- 7月12日（火）
  - 第5回牧区地域協議会
  - ・自主的審議事項 グループ討議を開始①
- 8月22日（月）
  - 地域協議会会長会議（上越観光物産センター）西山会長出席
  - ・（仮称）地域独自の予算」の概要（案）についての説明



ーグループ討議の様子ー

- 8月23日（火）
  - 第6回牧区地域協議会
  - ・（仮称）地域独自の予算」の概要（案）について、事務局からの説明
  - ・自主的審議事項 グループ討議②
- 9月20日（火）
  - 第7回牧区地域協議会
  - ・牧区における地域活性化の方向性が確定
- 10月18日（火）
  - ・自主的審議事項 グループ討議③
- 10月28日（金）
  - 第8回牧区地域協議会
  - ・自主的審議事項 グループ討議④
- 12月20日（火）
  - 視察研修（十日町市松代地区）
  - ・古民家再生について他
- 12月20日（火）
  - 第9回牧区地域協議会
  - ・自主的審議事項 グループ討議で出された意見を全体会で意見交換

## 10月28日（金）視察研修報告

折笠 忠一

牧区地域協議会では、過去に「空き家対策」を検討しながら、結論が出なかった経緯があります。今回は、この問題を解決し、移住者を呼び込んでいる場所がある、十日町市松代地区へ研修に向きました。

まず、建築デザイナーのカール・ベクス氏から説明をいただきました。彼の古民家再生は、その骨格のみを再利用し、魅力を引き出した住居設計です。太く煤けた梁や柱は、迫力があり圧倒され、都会人の憧れです。

次に、そんな再生古民家が建ち並ぶ竹所集落へと向かいました。そこは、想像以上に山深い所でしたが、集落の人口は増え、子どもたちの声が響き、活気付いているとのことでした。

視察先では、皆さん気さくに迎え入れてくださいました。移住を考える人が「ここだ。」と決断するのは、「素敵な住まい」と「温かな人柄」ではないでしょうか。ここには、その両方があると実感した研修でした。



ーカール・ベクス氏から説明を受けるー

## 「(仮称) 地域独自の予算」の導入



市では本年度で地域活動支援事業を終了し、令和5年度から「(仮称) 地域独自の予算」による地域活性化を図っていく方針です。

★「(仮称) 地域独自の予算」とは・・・

それぞれの地域の課題を解決し、活力の向上を図るために、全市的な取組に加え、地域の実情にあった取組を更に実現していくことが必要と考えられたものです。

### 《「(仮称) 地域独自の予算」で大切にしたいこと》

- 地域住民の皆さんが、住み続けていく上で地域に誇りや愛着を持ち、生活の満足感や質をたかめていけるようにしたい。
- 地域と市が一緒になって、地域資源の活用や地域住民の皆さんの連携が深まるようにしたい。

※地域の団体が取組を提案することも可能です。取組を具体化したい団体や関心がある団体は、牧区総合事務所までお問い合わせください。

## 牧区の「地域活性化の方向性」が決まりました！



★「地域活性化の方向性」とは・・・

地域の活力向上に向けた議論を進めるにあたり、特に重視したいことや大切にしたいことを市と認識共有するため、各地域協議会で作成するものです。

### 牧区の「地域活性化の方向性」

#### 《 推 進 目 標 》

牧区の豊かな自然がもたらす多様な資源をいかして、活力と魅力あふれる牧づくりを目指します。

#### 《 構 成 要 素 》

- ・おいしい水の恵みのPR（米、農産物、どぶろく 他）
- ・豊富にある山の食材の活用（ウド、ぜんまい、ヨモギ 他）
- ・樹木を活用した特産品の企画（メープルシロップ 他）
- ・四季折々に合わせたイベントの開催（灯の回廊、山里コンサート 他）
- ・子どもから高齢者まで生きがいを持って暮らすことの推進
- ・大自然の中の宿泊施設、公共施設の利用促進（花の植栽、深山荘、歴史民俗資料館 他）



編集委員 小黒 誠

今年も残りあと僅かとなりました。先日のサッカーワールドカップでは、日本が強豪のドイツ・スペインがいた組で、優勝経験のある2チームに逆転勝利し、トットムン過で決勝トーナメントに進出しました。惜しくも、クロアチアにPK戦で敗れてしまいました。K戦で、日本の国民に勇気と感動を与えてくれました。新型コロナウイルスもなかなか収まりませんが、手洗いやうがい、マスクの着用を徹底し、もう少しの辛抱だと思えます。来年の春には普通の生活に戻ることがを願っています。

編集後記

お問い合わせ先

＜牧区地域協議会事務局＞

牧区総合事務所 総務・地域振興グループ（上越市牧区柳島 522 番地）

TEL：025-533-5141 / FAX：025-533-5135 / E-mail：[maki-soumu.g@city.joetsu.lg.jp](mailto:maki-soumu.g@city.joetsu.lg.jp)

★★★牧区地域協議会の活動状況は、ホームページでご覧いただけます。★★★

ホームページアドレス：<https://www.city.joetsu.niigata.jp/life/6/56/>